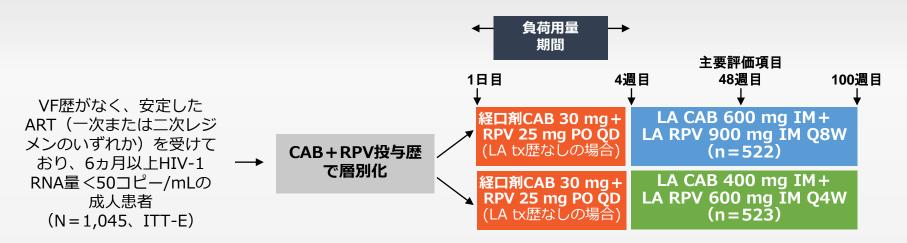


ATLAS-2M試験:ウイルス学的抑制が得られている成人患者における長時間作用型CAB+RPV(IM)の2ヵ月ごと投与 vs 1ヵ月ごと投与への切り替え

多施設共同非盲検無作為化第III相非劣性試験



- ・主要評価項目: 48週目のFDAスナップショットによるHIV-1 RNA量≧50コピー/mLの患者の割合
- 副次評価項目: 48週目のFDAスナップショットによるHIV-1 RNA量 <50コピー/mLの患者の割合、ウイルス学的失敗、ウイルス学的失敗時の耐性、安全性および忍容性、治療の好みに関する患者報告アウトカム

Overton ET, et al. CROI 2020. Abstract 34.

^{*} ATLAS試験でCAB LA+RPV LA Q4WまたはSoC ARTのいずれかの投与を受けていた患者と、ATLAS試験に登録されておらず、SoC ARTの投与を受けていた患者(選択基準の補足説明はスライドノートを参照)